

令和3年度中野市子ども読書活動推進連絡会議実施事業

【1】 家庭読書週間

1 実施内容

家庭内での読書活動を習慣づけてもらえるよう、子どもと家族がともに読書活動に取り組み、子どもの読書活動に関心や理解を深めてもらう目的で、毎月23日を含む日曜日から土曜日までの1週間を「家庭読書週間」として実施した。

2 実施状況

(1) 啓発チラシの作成・配布

・令和3年4月から5回（4・6・7・10・1月）作成・配布した。

※当初2か月に1回の作成・配布予定であったが、季節に合わせた図書を紹介できるため、7月以降3か月に1回の作成・配布にした。

【配布状況】

配布先		配布枚数		備考
名称	施設数	ポスター (A3 カラー)	チラシ (A4 白黒)	
子育て支援センター	3 箇所	3 枚	90 枚	
児童センター	2 箇所	2 枚	20 枚	
放課後児童クラブ	11 箇所	11 枚	110 枚	
幼稚園・認定こども園	2 箇所	2 枚	40 枚	
保育所（私立）	3 箇所	3 枚	40 枚	
保育所（公立）	11 箇所	11 枚	220 枚	
小学校	7 箇所	103 枚	2,169 枚	ポスターは学級数分を配布、 チラシは全児童・生徒に配布。
中学校	4 箇所	53 枚	1,141 枚	
市立図書館（本館・分館）	4 箇所	5 枚	150 枚	
総計	47 箇所	193 枚	3,980 枚	

※配布先の変更（令和2年度と比較）
 放課後児童クラブ 10 施設→11 施設
 保育所（私立） 1 施設→3 施設
 小学校 8 校→7 校

(2) 音声告知放送・文字放送による啓発

・令和3年4月から令和4年3月の実施期間中、音声告知放送・文字放送を活用して啓発を行った。

3 成果または課題

チラシの配布先を新たに3施設増やすことができた。

家庭という外部から見えない環境のため、家庭読書週間が各家庭に定着しているか成果が見えにくい
 が、家庭読書週間の期間だけでも、家族みんなで読書を楽しむことができるよう啓発を続ける。

【参考】 令和3年度の家庭読書週間の実施期間

	実施期間		実施期間
4月	4月18日（日）～4月24日（土）	10月	10月17日（日）～10月23日（土）
5月	5月23日（日）～5月29日（土）	11月	11月21日（日）～11月27日（土）
6月	6月20日（日）～6月26日（土）	12月	12月19日（日）～12月25日（土）
7月	7月18日（日）～7月24日（土）	1月	1月23日（日）～1月29日（土）
8月	8月22日（日）～8月28日（土）	2月	2月20日（日）～2月26日（土）
9月	9月19日（日）～9月25日（土）	3月	3月20日（日）～3月26日（土）

【2】おはなしマップ

1 実施内容

子どもと家族が読み聞かせに親しむ機会を充実させるため、市内の読み聞かせイベントや読み聞かせボランティアの情報を掲載した「おはなしマップ」を作成し、市内の子ども読書関係機関に配布した。

2 実施状況

- ・令和3年6月から四半期ごとに4回（6・9・12・3）作成・配布した。
- ・読み聞かせのイベントを取材し、「読み聞かせ会レポート」として掲載し、イベントに関心を持ってもらえるようにした。
- ・生涯学習課で年4回発行している『中野市生涯学習情報』に掲載した。

【配布状況】

配布先		配布枚数（/一四半期）		備考
名称	施設数	A 3 白黒	A 4 白黒	
子育て支援センター	3 箇所	3 枚	60 枚	
児童センター	2 箇所	2 枚	30 枚	
放課後児童クラブ	11 箇所	11 枚	165 枚	
幼稚園・認定こども園	2 箇所	2 枚	40 枚	
保育所（私立）	3 箇所	3 枚	40 枚	
保育所（公立）	11 箇所	11 枚	220 枚	
小学校	7 箇所	83 枚	2169 枚	チラシは、小学生全児童に配布
中学校	4 箇所	40 枚	80 枚	A 3 は掲示用で学級数分を配布
市立図書館（本館・分館）	4 箇所	5 枚	100 枚	
総計	47 箇所	160 枚	2904 枚	

3 成果または課題

おはなしマップで紹介した読み聞かせイベントへの参加を促すことで、読み聞かせの楽しさや大切さを知ってもらいきっかけをつくれた。

おはなしマップに掲載している読み聞かせイベントや読み聞かせボランティアの情報が少ない。市内の読み聞かせイベントや読み聞かせボランティアの情報をより充実させる。

【3】 第8回中野市子ども読書活動「ファミリー賞」

1 実施内容

子どもや家族が子ども読書活動に関心と理解を深めてもらう目的で、家庭で行っている読書活動の様子をまとめた作品を募集し、優れた取り組みを紹介する家族に対しては表彰を行う。また、受賞作品は市立図書館等で掲示、市公式ホームページで公開する。

2 実施状況

【応募状況】

- ・ 募集期間：令和3年10月～12月24日（金）
- ・ 応募総数：2家族

【受賞者選考】

- ・ 令和4年2月22日（火）に委員長、委員長代理、事務局で選考を行い、両家族とも優秀賞とした。
- ・ 令和4年5月7日（土）に「こどものとしょかんまつり」の会場で、表彰式を行った。
- ・ 受賞作品は別紙のとおり。

【受賞作品の広報】

※受賞作品は、市立図書館等で掲示し、併せて市公式ホームページで公開する。

3 成果または課題

ファミリー賞は、家庭内での読書活動が定着しているか知ることができるとともに、これから読書活動を習慣づけたいと考えている家庭へ情報提供をする役割を持っている。

ファミリー賞に応募している家庭は特別な読書活動をしていると思われているためか、今年度も応募数が少なかった。

家庭で取り組んでいる様子を作品にまとめなくてはならないことも、応募数が少ない要因かもしれない。

【4】ブックリストの改訂作業

1 実施内容

「よんであげたい絵本」及び「おすすめの本」（以下「ブックリスト」という。）について、作成から10年以上が経過したことから、令和2年度から見直し作業を開始した。2年度は0歳～6歳向けを見直し、3年度は小学生向けのブックリストに着手した。

2 実施状況

【作業経過】

- ・7月に市内小中学校に選書調査を実施。
- ・「よんであげたい絵本（4歳～低学年向け）」（平成21年発行）、「おすすめの本（小学校中学年～高学年向け）」（平成25年発行）、選書調査結果、東京子ども図書館発行の基本蔵書目録を参考にし、各学年20冊を目安に選書作業を進める。
- ・令和4年4月「ブックリスト小学校1・2・3年生用」完成。
※6月に市内小学校1・2・3年生と子ども読書関係機関に配布予定。

【利用状況】

- ・令和2年度に作成したブックリスト「えほんのせかいへようこそ」（0・1・2歳児向け）、「おもしろいほんみつけた」（3・4歳児向け）、「どのほんよもうかな」（5・6歳児向け）は、子ども読書関係機関へ配布、市公式ホームページで公開した。
- ・家庭で子どもと読む本を選ぶ時の参考にしてもらうため、市立図書館で実施しているブックスタート事業で保護者へ配布した。
- ・生涯学習課主催の講座や図書館のイベントで、ブックリストにある本を実際に見ることができる機会を設けた。

3 成果と課題

小学校1・2・3年生向けのブックリストの作成については、想像以上に時間を要した。4・5・6年生向けは、対象となる本の数も多くなり、本自体長編となることから作成に携わるメンバーを増員した方がよいと思われる。小中学校の先生や可能であるなら学校図書館の司書にも入ってもらいたい。

ブックリストを作成して終わりではなく、定期的に子ども達に配布し、ブックリストを活用してもらえようとする。